

3/14

松本市長へ答申書を提出しました

平

成24年度から30年度までの期間で、一般廃棄物（ごみおよび生活排水）処理の基本的な考え方を示す「大村市般廃棄物処理基本計画」の改定について、大村市清掃審議会（雄城会長）から松本市長に答申されました。

同審議会の委員は、各種市民団体や関係機関の代表など12人で構成され、市長からの諮問を受けて、これまで2回の審議を行いました。

雄城会長は、審議で意見があったことを述べ、松本市長は「答申を踏まえ、円滑な清掃行政に活用していきたい。」と語りました。

清掃審議会答申書提出



3/14

都市計画の基本的な方針を報告

大

村市都市計画マスタープラン策定検討委員会（鮫島委員長）は、都市計画に関する基本的な方針を示す「大村市都市計画マスタープラン（案）」をまとめ、松本市長へ報告しました。

同委員会は、有識者や公募委員など17人で構成され、平成22年2月から9回にわたって、市全域の総合的なまちづくりなどについて検討を重ねてきました。

今後、市はこの案に基づき「大村市都市計画マスタープラン」を策定します。

「大村市都市計画マスタープラン(案)」を報告



3/26

研究の成果を発表しました

市

職員が自主的に大村のまちづくりなどについて学んだことを発表する研究成果発表会を行いました。

これは、政策立案など、行政職員として必要な能力を高め、自己研さんに努める職員の育成を図ることを目的として行われたもので、4月から計6回の講義に加え、各班に分かれ調査研究を重ねてきました。

参加した職員はそれぞれの考えをまとめ、1年間の研究成果を発表しました。

市職員自主研究講座成果発表会



4/1

市内のバス路線が新しくなりました

市

内を運行するバス路線を見直し、「南部循環線」をはじめとする3路線を新設したことを記念し、県交通局と市が共催で「循環バス出発式」を大村バスターミナルで行いました。

式典では出席者が、テープカットで運行開始を祝い、招待者や一般の人たちを乗せて出発する第1便のバスを見送りました。

今回の見直しは、路線の新設のほか、路線の番号化や乗り継ぎ割引制度の導入などを実施。わかりやすく、便利で、親しまれるバスを目指します。

市内循環バス出発式



4/2

おむらんちゃんをデザインしました

県

内では初となるご当地ナンバープレートの交付開始を記念して交付式を行い、抽選で決定した第1号の人に松本市長から直接、プレートが手渡されました。

これは、市制施行70周年を記念して製作したもので、プレートには市のマスコットキャラクター「おむらんちゃん」を配置。オオムラザクラが鮮やかに舞う様子を表現し、大村の特色を広くアピールできるデザインとなっています。

対象の車種は、総排気量50cc以下の原動機付自転車、税務課で交付しています。

ご当地オリジナルナンバープレート交付式

